



# 全日本建設交運一般労働組合 全国酸素部会新聞



発行 建交労 全国酸素部会機関紙部  
大阪府堺市西区石津西町1 2番

TEL 072-276-4320

メール zenkoku.sanso@gmail.com

HP <http://sansobukai.web.fc2.com>

## 全国酸素部会第42回総会

2024年9月22日(日)国労大阪会館にて、全国酸素部会第42回総会を開催しました。

全国から38名の仲間が参加し、議長には関東マルエス伊藤さん、寿運送本澤さんが選出され総会が始まりました。始めに相澤部会長より挨拶があり、昨今の情勢や2024年問題への対応等の報告がされました。続いて来賓挨拶として全国トラック部会事務局長の鈴木氏より激励の挨拶を頂きました。その後、村上事務局長より2024年度の一般経過報告及び2025年度方針提案があり「2024春闘で平均は昨年よりプラスになっているが、物価高騰に賃上げが全く追いつかず実質賃金賃はマイナスになっている。」と2025春闘での賃金労働条件向上の目標達成を訴えました。



アンケートについては「全員が1人5筆の目標を達成して昨年以上の集約数を集める努力が必要である。」と重要性を訴えました。組織拡大の報告では、2月24日にAW系の酸和運送が和歌山本社で結成された経緯などの説明があり、部会全体では酸和運送分会の新加盟や新入社員の組織化等により組織増となっています。今後も未組織労働者に組合の必要性を訴え続け組織拡大を目指す事等の話がありました。すべての提案が承認され、42期役員には新しく副部会長としてイワサワ分会木下さんが選任されました。「会社にはしっかり伝えたい事は伝え、建交労を盛り上げていきましょう！」と力強い挨拶がありました。最後は相澤部会長による、ガンバロー三唱で総会を終えました。



連絡会と酸素部会総会を振り返り、組織拡大の重要性とともに若年層の加入促進の大切さを痛感しました。今後も若い世代からも魅力のある職場、安心して働ける職場を目指して共に頑張りましょう！

イワサワ分会 萩野祥平

## 高圧ガスの輸送保安講習

2024年9月22日(日)、午前中に行われた全国酸素部会第42回定期総会に引き続き、同日13時より『高圧ガスの輸送保安講習会』が、酸素部会の仲間39名が参加し開催されました。

講習会では、経済産業省中部近畿産業保安監督部近畿支部保安課の吉田様から「高圧ガス保安行政の動向について」ということで、近年の高圧ガス事故、高圧ガス分野に関する取組で、スマート保安の取組、水素保安戦略についてお話がありました。



経済産業省 吉田武司様



日本産業医療ガス協会 前田和也様

続いて、日本産業・医療ガス協会の前田様から「2023年度高圧ガス関係事故分析」についてお話があり、ローリーによる事故は数パーセントで極めて少ないとのことでした。しかしながら、経済産業省中部近畿産業保安監督部や日本産業・医療ガス協会からの事故事例の報告を聞くと、防げる事故事例もあり慎重な運転や充填作業の凡事徹底が必要だと感じる学習会となりました。

テーエス支部新潟分会 結城喜一

# 第36回大陽日酸連絡会

2024年9月21日(土)国労大阪会館にて、8職場14名参加で第36回大陽日酸連絡会を開催しました。

現状報告と対策では、九州液送分会から協力会社の株式保有率拡大により子会社になった報告があり、他にも100%の子会社が有るので今後の対策を話し合いました。その中で組合を弱める事なく今まで通りきちんと交渉をおこない、なかなか難しいが同意約款・協議約款を勝ち取ること、そして労働運動や組合活動を緩めること無くおこなっていく事、そして何か怪しい動きがあれば連絡会と密に連絡を取り、様子を見ていくことなど話し合いました。



組織拡大では、職場で組合員の定年退職者が増えてる中、非組合員や若い社員たちは賃金・労働条件に対し会社に不満が有り、労働組合に興味はあるがなかなか組織拡大に繋がらない状態、その対策として遊びがてらに来ていただいて連絡会等に参加してもらい、交流を図ることで組織拡大に繋がるのでは等話し合いました。今後も交流を深め、組織拡大に奮闘したいと思います。

東進産業分会 須田圭二

# 日本エア・リキード連絡協議会第17回総会

2024年9月21日(土)国労大阪会館にて日本エア・リキード連絡協議会第17回総会が開催されました。

テーエス、イワサワ、マルエス、エアケミより9名が参加しました。総会では、工業ガス業界の市場動向や、企業の状態と2024年問題によるトラック労働者の環境等の資料をもとに、各地域の輸送会社の現状報告と各職場の諸問題を確認し、新役員体制と2025年度運動方針を確立しました。

私たち連絡会は安全・安心な労働環境の構築を目指し運動を継続していますが、荷主の変化には敏感に対応していかなければなりません。そのためには連絡会会員同士の情報交換が重要な課題となります。

ALJ連絡会は、ALJ関連で働く全ての労働者の処遇改善を目的としてこの取り組みをすすめてきました。従前からの課題である会員拡大に向けての目標として、先ず各職場内から積極的に働きかけて会員拡大を目指します。

テーエス支部四日市分会 小林正直

# 「トラックの日」宣伝行動

10月9日(水)大阪トラック部会から11名が参加し「トラックの日」の宣伝行動をおこないました。

午前中は名神吹田のサービスエリア上下でおこなわれ、トラックアンケートを心良く協力してくれたドライバーの方と対話させていただいた中で、2024年問題について「残業が以前より制限され、給与が下がり本当はもっと残業がしたいのに辛い」との現状を伺うことができました。吹田SAでのアンケートは13筆、ビラは80枚配布しました。



昼からは南港に移動し、ビラ150枚配布する事ができました。これからも組織拡大に向け粘り強くおこなっていきます。



寿運送分会 長谷川慎治